

(第3種郵便物認可)

トキ夕種苗

トマトベリーに注目

世界見本市にノミネート

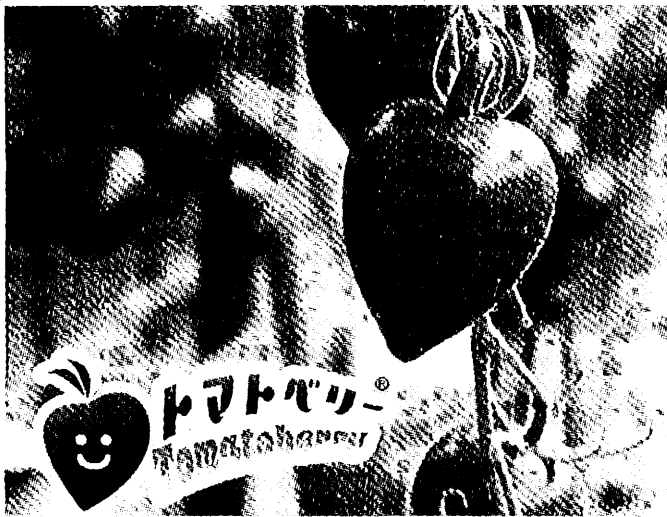
二月七日から九日までドイツ・ベルリンで開かれる「フルーツロジスティカ2008(国際果実・野菜マーケティング専門見本市)」で、革新的な作品に贈られるInnovation Award 2008に、さいたま市見沼区

のトキ夕種苗(時田厳社長)の新商品「トマトベリー」は、写真Ⅱがノミネートされている。「フルーツロジスティカ」は、野菜・果物の分野では世界有数の見本市。今年は、世界約七十余カ国から二千社以上が出席する予定だ。近年、日本国内からの出展が増えているという。トマトベリーは、ハ

トのかたちで甘味と酸味のバランスをほどよく調

整し、トマト特有の癖を解消した新商品。既存のミニトマトに比べ、リコピン・ヒタミンCが多く含まれ、栄養価も高い。スウィーツ感覚で手軽に食えることができる。この春には、家庭菜園向け

商品が発表される。今回のノミネートは、日本の出展としては初めて注目を集めている。見本市最終日に、来場者の投票によって大賞が決定される。(保坂直人)



小会
中友
五家
業
会
さいたままで記念パーティー
県内の中小企業経営者が互いのより良い会社経営を目指すための異業種交流会・埼玉中小企業家同友会(新井俊雄代表理事)の会員が、このほど一千人に到達。記念パーティーが二十五日、さいたま市中央区の新都心ビジネス交流プラザで行われた。

会員1000人に到達

当日は新入会員や首都圏の同友会代表者などの来賓を含め、約八十人が参加。新井代表理事は「最近ほ県や行政からの要望も集まってきているように、私どもの活動が認知されてきた。今後も地域の活性化、より一層の商売繁盛へ向けて頑張ります」とあいさつした



業界の発展願
新年会に60人
日本塗装工業会支部
日本塗装工業会支部
(渡辺秀雄支部長)の新
年会が二十五日、さい
ま市中央区のラフれさい

たまで開かれ、来賓や係者約六十人が出席した。渡辺支部長は「現在経済状況や社会環境の化により、塗装業界もストを含めた生産性の題や入札制度等々、今